

平成28年第12回教育委員会定例会日程

日 時 平成28年12月27日(火)
午後1時30分
場 所 北栄町役場大栄庁舎 第1委員会室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長、教育総務課長、生涯学習課長、図書館長、中央公民館長

4 議 案

なし

5 協議事項

平成29年度全国学力・学習状況調査の実施について・・・当日配付
平成29年度質問タイム実施要項について・・・資料1

6 報 告

- ・平成28年度後期計画訪問まとめ・・・資料2
- ・学校教育法施行令第22条の3に該当する
児童の就学及び在学の継続について・・・当日配付
- ・平成28年度小・中学校PTA要望について・・・資料3
- ・12月議会一般質問答弁について・・・資料4
- ・区域外就学の決定について・・・資料5

7 その他

- ・次回教育委員会 定例会 1月 日 () 午後1時30分から

8 閉 会

第12回 教育委員会 報告

＝教育長＝

◎業務内容

- 1 1月29日 大栄小学校PTA要望聞き取り
- 1 1月30日 平成29年度入園児支援判定会議
- 1 2月 1日 北栄町議会全員協議会
鳥取中央育英高創立記念講演会
- 1 2月 2日 北条小学校学事訪問
北栄町通学路安全対策推進協議会
- 1 2月 3日 大谷こども園、北条みどり保育園生活発表会
- 1 2月 4日 北栄町人権フェスタ
- 1 2月 5日 人権週間事業所訪問
- 1 2月 6日～19日 北栄町議会12月定例会
大栄中学校学事訪問
- 1 2月 7日 北栄町教育連絡会
フッ化物洗口検討会
北栄町総合教育会議
- 1 2月 8日 北条中学校学事訪問
北栄町歴史民俗資料館運営委員会
北栄町文化財保護委員会
- 1 2月 9日 大誠こども園生活発表会
北栄町児童館運営委員会
北栄町隣保館運営審議会
- 1 2月11日 柳田邦男講演会
- 1 2月14日 筆塚中央書道連盟協議
鳥取県教職員組合「教職員定数改善」要請
- 1 2月17日 北条こども園生活発表会
- 1 2月19日 北栄町議会行政報告会
- 1 2月20日 「中部支援センター」対応4町協議
全中ソフト協力依頼
北栄町すいかながいも健康マラソン実行委員会
- 1 2月21日 中部教育局長人事協議
鳥取県教職員組合要望聞き取り
- 1 2月26日 町内4小中学校人事協議

第8回 教育連絡会

平成28年12月7日

★私たちの中心にある一番の目的は

「子どもたちのために」

このことを忘れることなく、初心に戻って

★いじめ問題について

子ども達の様子をしっかりと観察して、兆候を見逃すことなく適切な対応をお願いします。

「北栄町じんけんフェスタ」への協力ありがとうございました。

★報連相＋確認

報 良い結果も悪い結果も事実をありのまま伝える。

連 すばやく正確に伝える。組織で情報を共有。

相 独断で判断せず、早めに上司に相談。相談する際は、問題点を整理して自分で案を考えておく。

確認 結果の確認をしてください。

★登下校時の安全確保

児童・生徒への注意喚起、自転車運転ルールの徹底（一時停止、ヘルメット着用、併走禁止など）を図ってください。

保護者、地域、学校での通学路の点検をしてください。

通学路見守りボランティア、こどもかけこみ110番への協力依頼をお願いします。

○年末の交通安全県民運動について

12月12日～12月21日まで

運動の重点

- ・夕暮れ時や早朝、夜間の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶
- ・高齢者と子どもの交通事故防止

○「鳥取県支え愛交通安全条例」について

11月の校長会であった件ですが、平成28年10月14日に公布・施行されました。条例では、保護者の努力義務として、子どもに自転車を利用させる時は、

- ・ヘルメットをかぶらせること
- ・自転車損害賠償保険等に加入すること

などが明記されました。鳥取県HPに掲載されている下記のチラシを活用するなどし、保

護者啓発を含めた交通事故防止の推進に努めてください。

◎鳥取県支え愛交通安全条例（本文）

<http://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1046005/sasaeaijyourei.pdf>

（チラシ）

<http://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1046005/syuuseichirashi.pdf>

○PTA要望時にお願いしたこと

- ・ 自転車を乗るときはヘルメットの着用
- ・ 自転車損害賠償保険等への加入
- ・ 学校への送迎の自粛
- ・ 早寝早起き朝ごはん
- ・ 机に向かう家庭学習の習慣化
- ・ ペアレンタルコントロール

○冬休み期間中の過ごし方について

子どもたちの日々の学習状況の観察や記録等を積み重ねてしっかりとした評価をお願いするとともに、3学期を見据えた学習指導をお願いします。

冬休み期間中の過ごし方の指導をお願いします。

○平成29年度北栄町教育委員会予算重点項目について

12月7日の総合教育会議で議論する内容です。

○長時間勤務者について

時間外勤務が1月あたり100時間、6ヶ月平均80時間を超える教職員を教えてください。

○ストレスチェックについて

教職員の「心の健康」を守るために年1回以上ストレスチェックをしてください。下記のホームページにアクセスして無料の診断受けられます。おかしいなと感じたら医師のカウンセリングを受けてください。

公立学校共済組合 <https://www.kouritu.go.jp/topics/kokoro/index.html>

鳥取県市町村職員共済組合 <http://kokoro.mhlw.go.jp/tool/worker/>

○人事ヒアリング

提出期限12月26日

加配など学校の体制については、1月 日

異動については、12月26日に行います。

○平成29年度新規保育教諭採用試験の実施について

12月1日～12月22日で願書受付

臨時職員や心当たりの方に教えてあげてください。

＝教育総務課＝

1 中学生議会について

11月22日北条中学校の3年生が「地方公共団体の課題から未来の北栄町を考える」と題して、社会科の授業で調べた北栄町の課題について発表、その後、「活気があり、個性的で、魅力的なまちづくりに向けて」の提案を行いました。

続く、11月25日には大栄中学校の2年生が、「こんな北栄町に住みたい」をテーマに北栄町のまちづくりについて考えたことについて、紙芝居風に班ごとに発表しました。

2 教育行政評価の中間評価について

11月30日（10月21日に開催予定を地震で延期）、農村環境改善センターで実施しました。今年度選定の20事業について、外部評価委員（野津委員、手嶋委員、津島委員）から中間評価を受けました。結果は別紙のとおり。

平成 28 年度 北栄町教育行政評価（中間評価）

整理番号	事業名	事業進捗	内部評価		外部評価 委員評価
			評価	理由	
001	養育支援訪問事業	未完了	C	計画どおり実施中	野津：C。手島：C。津島：C
010	木育事業	未完了	C	目標どおり実施中	野津：C。手島：C 配布で終わっていないか。心の発達につながっているか疑問。津島：C
014	園内研修の充実	未完了	B	研修実施目標以上	野津：B 質・専門性の向上とあるが、保育士にどうなって欲しいのか、どういう向上ができたのか期末では示してほしい。手島：B 努力が同われる。津島：B
017	放課後児童健全育成事業	未完了	B	参加行事目標以上 児童数も前年比増	野津：C。手島：B 目標以上で良い。津島：B これまで通ったことのない4～5年生への案内ができていないのではないか。
021	子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」	未完了	C	目標どおり実施中	野津：C どんな手法で仲間づくりを行っているか示して欲しい。手島：C。津島：C
026	ICT 教育活動の充実	未完了	C	ハード整備完了 計画どおり進行中	野津：D 何を目的としているかなど、教育効果が不明である。手島：C。津島：C
036	北栄町いじめをなくそうサミット	未完了	C	サミット開催済み 他は予定どおり進行中	野津：C 参加者が少ない。手島：D 参加者による学校や地域へのアピールが少ないと感じる。津島：D リーダーが中心になってサミットを各学校で行ってはどうか。
046	特別支援教育補佐員の充実	未完了	C	支援員配置済み 研修は予定通り実施中	野津：C。手島：C。津島：C
050	ALT、外国語指導員の活用	未完了	C	8月から新ALTを配置	野津：C。手島：D 外国語指導がうまくできているか疑問。津島：C
059	北条小学校整備事業	未完了	C	予定通り実施中	野津：C。手島：C。津島：C

整理番号	事業名	事業進捗	内部評価		外部評価 委員評価
			評価	理由	
066	北栄人權文化センターの運営・管理事業	未完了	B	予定どおり事業実施 来館者前年比増	野津：B 計画以上で良い。手島：B センターを知らない人がたくさんある。周知不足。 津島：B
076	じんけんフェスタ	未完了	C	ほぼ予定どおり進行中	未実施で評価不可
079	公民館まつり事業	未完了	C	予定どおり準備作業中	未実施で評価不可
083	青少年育成町民会議交付金事業	未完了	D	数値目標が一部未達成	野津：D 活動参加者が固定している。手島：D。津島：D 朝もよいが学校帰りがあるといひ。検討を。バス通で通う自治会が参加されないのはある意味しかたない。
090	ビデオ鑑賞会	未完了	C	ほぼ目標どおりの参加者	野島：D 映画は簡単に見られる時代。そもそも必要な事業か疑問。手島：C 参加者が少ない。他の企画を考えてはどうか。津島：D
092	夏休み科学教室	完了	C	計画どおり実施した	野津：C。手島：B 良い教室だと思う。津島：C
096	町民運動会	完了	D	参加自治会が全体の1/3	野津：E 参加数が低い。手島：E 親睦と体力づくりにつながっていない。津島：E 行事が多く仕事で参加できない人も多く、参加団体が少ないのもしかたない。
098	ウオーキングのまち北栄町推進事業	未完了	B	数値目標以上達成	野津：C 今年は WTC 効果ではないか。手島：D もっと町民の参加を。津島：B
101	町民音楽祭（コーラスフェスティバル）の開催	未完了	D	参加団体目標未達成	野津：E 参加予定数が低い。手島：D コーラス部の存在を知ってもらう企画をすべき。津島：E 学校の学習発表会の合唱を加えると良い。他の学校の合唱も見たい。
108	北栄文芸編集・発刊事業	未完了	C	予定通り実施中	野津：D 私なら Facebook を使う。手島：D 過去の課題がそのままとなっている。津島：D 学校が選んでの投稿スタイルで載ったが、個人での投稿はハードルが高い。

＝生涯学習課＝

1 平成 28 年度北栄町バレーボール大会について

日にち 11 月 27 日

場 所 大栄体育館、大栄小学校体育館、大栄中学校体育館（3 会場）

参 加 36 チーム（男子の部 32、女子の部 14）

結 果 男子の部 優勝 土下 2 位 妻波 3 位 大野、東園
女子の部 優勝 西高尾 2 位 大島 3 位 みどり西、由良宿 3 区

2 北栄町じんけんフェスタ 2016 について

日にち 12 月 4 日（日）

場 所 大栄農村環境改善センター

概 要 ・北栄町いじめをなくそうサミット活動報告

北条小 6 年 橘こころ、倉本正美、山浦美殊輝、岩田隼弥、山田京加、
佐々木柚葉、池本樹栄

・人権作文発表

「一人一人を大切にすること」 北条中 2 年 足立優子

「おじいちゃんについて」 大栄中 3 年 前田佳穂

・事業所活動報告

「学校法人 中央高等学園専修学校の取り組みについて」

理事長 阪本秀樹

・講演「いのちに寄り添う ～生かされていることに気づいた日々」

講師 岩崎順子（いのちの講演家）

・総合司会 ほのまる（ほのまるコーナーで人権標語による人権漫才）

・町内こども園・保育所（園）、小中学校、鳥取中央育英高、中央高等学園
専修学校の作品及び人権パネル展示

・フレンズカンパニー、菜野人創造所 team vege による物品販売

3 第 2 回北栄町歴史民俗資料館運営委員会・文化財保護委員会について

日にち 12 月 8 日

場 所 中央公民館

参加者 7/8 人・4/5 人

概 要 ・平成 28 年度事業に対する意見

・平成 29 年度事業に対する協議、要望

・来年度北条歴史民俗資料館の愛称募集

4 第 2 回北栄町隣保館運営審議会・児童館運営委員会について

日にち 12 月 9 日

場 所 ほくほくプラザ

参加者 6/10 人（委任状 1 人）

- 概要・平成28年度事業に対する意見
- ・平成29年度事業に対する要望

5 企画展示「遺物が語る北栄の歴史 vol.1」について

期 間 12月10日～平成29年1月29日

場 所 北条歴史民俗資料館

概要・島遺跡（北条島）周辺の縄文・弥生・古墳遺物や鳥取大学が所蔵する「鹿埴輪（重要文化財）」などを加えた企画展示 …別紙参照

6 平成28年度北栄町バドミントン大会について

日にち 12月11日

場 所 大栄中学校体育館

参 加 34チーム

結 果 自治会の部 優勝 大谷A 2位 みどり南 3位 みどり西、さくら団地

7 ほくほくプラザのイベント

一般向け

①冬の寄せ植えとおしゃべりサロン

日にち 12月16日（金）

参加者 11名

概要・花苗の寄せ植えをした後に軽食タイムでおしゃべりを楽しむ

児童向け

①創作教室 カレンダーをつくろう

日にち 12月10日（土）

場 所 ほくほくプラザ

参加者 18名

概要・お気に入りの写真・絵を使って来年のオリジナルカレンダーを作る

②絵本の読み聞かせ会

日にち 12月11日（日）

参加者 23名

概要・人形劇「ぐりとぐらのおきゃくさま」

・絵本「ねずみくんのクリスマス」の読み聞かせ

③季節の行事に親しむ 鏡もちづくり

日にち 12月25日（日）

参加者 名

概要・臼と杵を使ってお餅をついて、ミニ鏡もち、きな粉もちを作る。

8 今後の行事について

(1) 成人式

日 時 平成 29 年 1 月 3 日 (火) 午前 10 時～

場 所 北条農村環境改善センター

(2) 港区政 70 周年自治体連携事業

台場でつながる全国の自治体と港区

－ 歴史的遺産の保存と活用を考える －

日にち 平成 29 年 1 月 29 日 (日) メイン日

場 所 東京都港区男女平等参画センター (リーブラ) メイン会場

【特徴的な事項】

- ・ 日置桑左エ門町文化財保護委員会委員長が鳥取県文化功労賞を受賞
※受賞記念巡回展 …別紙参照

☆家庭教育 12 か条☆

12月は「人や物を大切に」

～優しさ、思いやりの心を育てる～



☆家庭教育 12 か条☆

1月は「本は心の栄養」

～子どもの世界を広げる～



平成28年度 企画展示「北栄町の歴史」

遺物が語る北栄の歴史vol.1

平成28年12月10日(土) ~ 平成29年1月29日(日)



〈鹿埴輪(重要美術品)〉鳥取大学所蔵
土下ヤスミ塚古墳出土

北栄町北条歴史民俗資料館では町にゆかりのある人物、歴史、自然等を取り上げ、企画展として開催していますが、今回は北栄町内にある数多くの遺跡から、鳥遺跡(北条鳥)を中心にその周辺の発掘調査等で出土した遺物を取り上げ紹介します。

北栄町内にはこれまで非常に多くの古墳が分布していることが確認されています。昭和27年、鳥地区水田区画整理事業とあわせて行われた北条川改修工事の折に発見された縄文土器の破片は、佐々木古代文化研究室の佐々木謙氏によって『伯耆文化』に紹介され県内外から多くの注目を集めました。

その後、教育委員会を中心にその周辺の発掘調査を行い、確認された曲・北尾・土下周辺の丘陵地に展開する古墳群(曲古墳群・土下古墳群)は、県内随一の密度とされています。

遺物が語る北栄の歴史vol.1では、町内には瀬戸・西穂波などまだ多くの古墳群が調査されていますが、今回は当館が所蔵する鳥遺跡周辺の縄文・弥生・古墳遺物や土下ヤスミ塚古墳で発見された鳥取大学所蔵の「鹿埴輪(重要美術品)」などを加えて紹介し、当時の人々の生活に思いを馳せていただきます。

【主催】北栄町教育委員会

【開館時間】午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分)

【休館日】12月29日～1月3日

【入館料】無料

北栄町北条歴史民俗資料館

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1

T E L 0858-36-4309

H P http://blog.livedoor.jp/h_rekishi/

E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

平成二十八年度
鳥取県文化功労賞 受賞記念巡回展



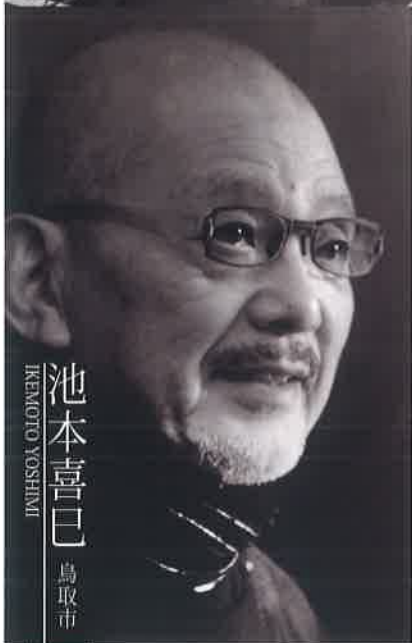
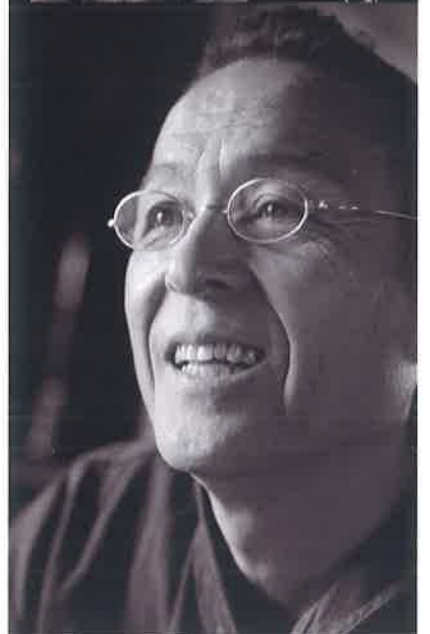
郷土史

日置桑左五門
HORI KUNISABURO
北栄町



革工芸

本池秀夫
MOTOIKE HIDEO
米子市



池本喜巳
IKEMOTO YOSHINORI
鳥取市

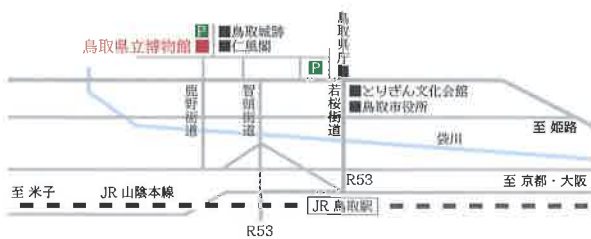
写真

特別記念講演「講師 日置桑左五門」

「信長の外交と戦国大名〜伯耆南条・小鴨氏の家中〜」
日時 平成二十九年一月十五日(日) 午後二時
場所 倉吉交流プラザ(倉吉市駄祿寺町一八七一)



2017.1.14(土)-1.20(金)
倉吉博物館 第4展示室 9:00-17:00 休館日 1.16
倉吉市仲ノ町 3445-8 TEL.0858-22-4409



2017.1.24(火)-1.28(土)
鳥取県立博物館 第2展示室 9:00-17:00 休館日なし
鳥取市東町二丁目 124 TEL.0857-26-8042



2017.2.10(金)-2.16(木)
米子市美術館 第1展示室 10:00-18:00 休館日 2.15
米子市中町 12 TEL.0859-34-2424

主催：鳥取県

お問い合わせ：鳥取県地域振興部文化政策課 TEL.0857-26-7134 FAX.0857-26-8108 E-mail:bunsei@pref.tottori.jp

各会場とも入場無料

平成 28 年度 鳥取県文化功労賞

鳥取県では、平成15年度から優れた芸術文化活動により広く文化の振興に功績のあった方の功績を讃えて表彰し、県民文化の向上に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設置しています。本巡回展は、平成28年度に受賞された方の功績と活動を広く県民のみなさまに紹介するものです。

写真

池本喜巳
IKEMOTO YOSHIMI
鳥取市



昭和19年生まれ 大阪で修行の後、池本喜巳写真事務所を鳥取市にて創業。昭和53年に第9回アルル国際写真フェスティバル（フランス）と昭和55年ドイツ・ケルンで開催されたフォトキナに植田正治の助手として参加。仕事の傍ら、故植田正治の助手を長くつとめる。ライフワークとして、山陰の人物や風景、個人商店などを撮影。国内外で作品展や講演会を開催。平成27年に東京と大阪のニコソロンにて昔ながらの個人商店を撮影した写真展「近世店屋考」開催。平成28年に「池本喜巳小さな写真美術館」（鳥取市吉方温泉）を開館。写真集『近世店屋考』出版により、経済産業大臣感謝状を受ける（平成18年）。また、鳥取市文化賞（平成11年）、第32回写真の町東川賞飛弾野数右衛門賞（平成28年）などを受賞。

郷土史

日置桑左エ門
HIKI KUMEZEMON
北栄町



昭和10年生まれ 県立高校の社会科教員として教鞭を執る傍ら、長年にわたり歴史研究に取り組み数多くの研究論文・著書を世に出すとともに、中世史研究の第一人者として県の歴史学界を牽引してきた。昭和38年度に始まった鳥取県史編さん事業では、編さん専門委員、県史編さん室主任、同主幹として編さんの中心的役割を果たした。県立博物館の立ち上げにも関わり、特に鳥取藩主池田家が残した膨大な史料を整理して図書館から博物館へ移管する事業ではその中心となり、現在の博物館の藩政資料の保存・活用の基礎を築いた。各地の市町村史の編さんにも関わり、歴史を通じた地域づくりや文化財保護にも貢献した。『ふるさと歴史めぐり（中学生版鳥取県史）』（県教委、2002年）の執筆・編集・監修に携わるなどを通じて、青少年に対する歴史の普及にも貢献した。平成18年度に始まった新鳥取県史編さん事業では古代中世部会の副部会長として事業の推進に尽力している。

革工芸

本池秀夫
MOTOIKE HIDEO
米子市



昭和26年生まれ 自らが修行し、取得した革工芸を基に牛革の素材を見極め、独自に技法や制作道具に工夫を凝らす。革という素材の質感や造形の可能性を広げつつ創作し、細部にまでこだわり独創のリアリズムを追求する。昭和46年の大学在学中に「アトリエMOTO'S」を主宰。昭和48年に渡欧、帰国後、人形作家への道を志す。昭和50年にノーマン・ロックウェル展（in 渋谷パルコ）に賛助出品。西武デパートで初の個展。以降、個展及び個人依頼による作品製作。昭和55年に「アトリエMOTO'S」を米子に移転。平成14年米子市文化奨励賞受賞。平成28年2月に鳥取県指定無形文化財「革工芸」保持者に認定。

＝図書館＝

1 由良宿2区子ども会ビデオ上映会について

日 時 12月10日(土) 午前9時30分～
場 所 北栄町図書館2階 AV室
概 要 「チャーリーとチョコレート工場」を子ども会で視聴
参加者 30名

2 柳田邦男読書講演会について

日 時 12月11日(日) 午後2時～4時
場 所 北栄町大栄農村環境改善センター
講 師 柳田邦男(絵本推進活動家、ノンフィクション作家)
概 要 「絵本で子どもも大人も心が育つ」
参加者 230名

3 町内小中高図書館司書交流研修会について

日 時 12月15日(木) 午後2時30分～5時
場 所 北栄町図書館2階研修室
概 要 ・「公共図書館・学校図書館と著作権について」
講師：鳥取県立図書館支援協力課 麻田真 司書
・意見交換
参加者 11名

4 「あたまイキイキ音読教室」について

日 時 12月21日(水) 午前10時30分～
場 所 図書館2階 研修室
概 要 音読(手遊び、歌、童話など)を参加者全員で声に出して読む。
関連図書の展示コーナーの設置
参加者

5 今後の予定について

(1) 新春書家三人展について

期 間 平成29年1月4日(水)～1月24日(火)
場 所 図書館玄関ロビー&1階柱画廊
概 要 新春を寿ぎ、書初めの行事と繋がる展示をする。期間中は「書」に関する本を館内に展示し、愛好家並びに利用者の来館を促す。
出展者 道祖尾良苑、引田恵華、福新幸世

(2) 「本の福袋」について

日 時 平成29年1月4日(水)～全て貸出されるまで

場 所 図書館・北条分室

概 要 本のテーマが記されている福袋を図書館 10 袋、北条分室 5 袋限定で貸出する。新たな本との出会いを提供。

(3) あたまイキイキ音読教室について

日 時 1月 18日(水) 午前10時30分～

場 所 図書館2階 研修室

概 要 音読(手遊び、歌、童話など)を参加者全員で声に出して読む。
関連図書の展示コーナーの設置

【特徴的な事項】

1 図書館の貸出状況等について

平成28年11月分の貸出等実績

		利用者人数 (人)	貸出冊数 (冊)
11月分 (前年分)	図書館	1,369 (1,683)	5,288 (5,659)
	北条分室	594 (737)	2,191 (2,288)
累計 平成28年 (平成27 年)	図書館	11,614 (12,431)	41,175 (44,988)
	北条分室	5,160 (5,016)	18,676 (17,130)

＝中央公民館＝

1 平成28年度シニアクラブについて

(1) 総合学習

日 時 12月5日(月) 午後2時～午後4時

場 所 中央公民館大栄分館 講堂

参加者 16名

概 要 暮らしの講座「くらしに潜む危険から身を守るために」

講 師 中部消費生活センター 相談員 前田 薫子 氏

(2) コース別学習

日 時 12月19日(月) 午後2時～午後4時

場 所 中央公民館 講堂ほか

参加者 93名

概要 パソコン・ニュースポーツ・歌唱・習字・フラダンス・食を考える・絵ががみ・和紙あかりの8コースに分かれての学習

2 青少年育成講座「おもしろまなびタイム～後期～」について

(1)「ニュースポーツにチャレンジ！」

日時 12月14日(水) 午後4時～午後5時15分

場所 中央公民館 講堂

講師 福祉レクネットワーク鳥取 代表 玉木 純一さん

参加者 10名

概要 ・宿題タイム・ニュースポーツ実践体験

(2)「ミニ正月飾りを作ろう」

日時 12月21日(水) 午後4時～午後5時15分

場所 中央公民館 講堂

講師 地域ボランティア 岸田 泰彦さん

参加者 14名

概要 ・宿題タイム・ミニ正月飾りの製作

3 国際理解講座「アジア“知っ得”講座」について

日時 12月11日(日) 午前10時～午後2時

内容 台湾知っ得!「台湾料理と生活文化」

講師 羅房 婕美(ラハウ チェミ)さん

参加者 12名

概要 ・台湾文化紹介・台湾風そぼろご飯、ごま油チキンスープ、ジャスミンティーゼリーを料理・羅房先生とトーク

4 第1回自治会まちづくり役員(生涯学習部長)研修会について

日時 12月2日(金) 午後7時～午後8時30分

場所 中央公民館講堂

参加者 33自治会 46名

概要 ・講演「地域を面白くする生涯学習の可能性」

講師 鳥取県教育委員会事務局社会教育課 係長 岸本 隆治 氏

・教育委員会事業紹介

5 工事等の発注について

(単位:円)

入札日	工事名等	内容	指名業者数	入札回数 落札業者	予定価格 契約金額	期間等
-----	------	----	-------	--------------	--------------	-----

11/2	大栄分館 屋上防水 改修工事	北棟屋上防 水シート・ 天井板の張 替え	6社	1回	4,968,000	11/4 ～
				(有)共栄組	4,827,600	2/15
12/13	大栄分館 震災被害 修繕工事 に係る調 査及び設 計監理業 務	外構等の排 外調査及び 修繕工事設 計監理	8社	1回	2,852,280	1/31 ～
				(有)フジイ総合 設計事務所	2,700,000	工事完 了
12/13	大栄分館 震災被害 修繕工事 (給休排水 設備等)に 係る調 査及び設 計業 務	給排水設備 等の被害等 調査及び修 繕工事設計	8社	1回	1,605,960	12/16 ～
				(有)フジイ総合 設計事務所	1,522,800	3/15

【特徴的な事項】

・中央公民館ロビー展について

日 時 1月5日(木)～1月31日(火)

概 要 北条中学校美術作品展

場 所 中央公民館 ロビー

・北栄文芸(第45号)の発刊について

発 刊 1月10日(火)

部 数 300部発刊

※ 販売200円(バックナンバーも販売)

次号第46号:3月10日(月)原稿締切

・シニアクラブ学習について

総 合 日 時 1月10日(火) 午後2時～午後4時

場 所 中央公民館大栄分館

概 要 法律講座「子や孫を“争族人”にしないために」

講 師 ほうむ相談センター

司法書士 西川 洋一さん

コース別 日 時 1月23日(月) 午後2時～午後4時

場 所 中央公民館他

概 要 パソコンほか8コースの学習

・青少年育成講座「おもしろまなびタイム」について

①「わりばしでっぼうをつくろう！」

日 時 1月11日(水) 午後4時～午後5時15分

場 所 中央公民館 講堂

講 師 中央公民館職員

②「くらよし凧を作って飛ばそう！」

日 時 1月25日(水) 午後4時～午後5時15分

場 所 中央公民館 講堂

講 師 地域ボランティア 岸田 泰彦さん

・第11回公民館まつりについて

(1) 作品展

日 時 平成29年1月28日(土)～2月5日(日) 午前9時～午後5時

※ 初日「オープニングセレモニー」 午前9時30分～

場 所 北条農村環境改善センター

その他 ・体験コーナー(お茶席等)を初日・2日目(土・日曜日)に実施

・オープニング「文化教室」フラダンス・合唱、創作談話を実施

(2) 芸能発表会

日 時 平成29年2月5日(日)

午前9時30分～午後4時 ※ 受付: 午前9時

場 所 大栄農村環境改善センター

1 ねらい

学校生活に時間的なゆとりを持たせ、(授業日数を増やして、)子どもたちに確かな力をつける。

2 具体的な方法

(1) 2週で1時間を減とし、その時間を「質問タイム」として設定する。(年間17時間程度)
時間割の組み方、内容及び実施方法は、各学校で協議・決定する。

(2) 「質問タイム」は、子どもと向き合い、疑問やつまずきを解消する時間とする。
(学力補充、学級づくり、教育相談等)

(3) 年間授業日数を次のとおりとする。

①年間標準時間数+質問タイムの趣旨に合った授業の時数17+予備日6~12時間を確保する。

②近年の授業に数と大きく隔たらないこと。

具体的な年間授業日数は、校長が定める。

小学校…203~205日

中学校…206~207日

(4) 「質問タイム」は、時間数にカウントすることができる。

<留意点>

*全員が、同じ教科の学習に取り組む。→その教科として、カウントする。

*個別に指導する子、復習プリントに取り組む子など、個に応じた指導(補充、発展など)をする。

(5) 各学校の「質問タイム」の取組は、「学校だより」で家庭に周知する。

3 その他

○平成29年度以降の「質問タイム」の取組について

平成29年度の取組の成果と課題を踏まえて改善を図り、取組を考える。

○北栄町教育委員会は、学校での「土曜授業」を実施しない。「生きる力」をつけるため、土・日曜日は、家庭・地域で様々な体験活動を通して学ぶよう働きかける。

●参考

学校教育法施行令第29条

公立の学校（大学を除く。）の学期及び夏季、冬季、学年末、農繁期等における休業日は、市町村又は都道府県の設置する学校にあつては当該市町村又は都道府県の教育委員会が、公立大学法人の設置する高等専門学校にあつては当該公立大学法人の理事長が定める。

北栄町立小学校及び中学校管理規則第7条

休業日は次のとおりとする。

- (3) 学年始休業日 4月1日から同月10日までの間において校長が定める期間
- (4) 夏季休業日 7月20日から9月20日までの間において校長が定める期間
- (5) 冬季休業日 12月20日から翌年1月20日までの間において校長が定める期間
- (6) 学年末休業日 3月21日から同月31日までの間において校長が定める期間

平成27年度 小学校 授業日数203日

年間授業時数（この時数に+質問タイムの時間17時間授業を行った
低学年はさらに加えて、外国語活動を10時間実施した）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
大栄小	913 (+63)	955 (+45)	987 (+42)	1,025 (+45)	1,024 (+44)	1,001 (+21)
北条小	900 (+50)	933 (+23)	966 (+21)	1,009 (+29)	994 (+14)	980 (+0)

平成26年度 中学校 授業日数205日

年間授業時数（質問タイム未実施）

	1年	2年	3年
大栄中	1,084 (+67)	1,073 (+58)	1,028 (+13)
北条中	1,089 (+74)	1,073 (+58)	1,028 (+13)

中学校は、205日では、3年生が質問タイムの趣旨に合った時間を確保できない。
206日あれば可能。

平成29年度、本年度通り208日を確保した場合

- ・夏季休業日を県総体の後、25日に設定せざるを得ない。【別紙1】
- ・部活動によっては、生徒は課業日に県総体に参加し、大会関係職員は大会運営にかかわることになる。
- ・高校の体験が課業日と重なる。

平成28年度「質問タイム」実施要項

北栄町教育委員会

1 ねらい

学校生活に時間的なゆとりを持たせ、授業日数を増やして、子どもたちに確かな力をつける。

2 具体的な方法

(1) 2週で1時間を減とし、その時間を「質問タイム」として設定する。(年間17時間程度)
時間割の組み方、内容及び実施方法は、各学校で協議・決定する。

(2) 「質問タイム」は、子どもと向き合い、疑問やつまづきを解消する時間とする。
(学力補充、学級づくり、教育相談等)

(3) 年間授業日数を次のとおりとする。

小学校…205日

中学校…208日

(4) 「質問タイム」は、時間数にカウントすることができる。

<留意点>

*全員が、同じ教科の学習に取り組む。→その教科として、カウントする。

*個別に指導する子、復習プリントに取り組む子など、個に応じた指導(補充、発展など)をする。

(5) 各学校の「質問タイム」の取組は、「学校だより」で家庭に周知する。

3 その他

○平成28年度以降の「質問タイム」の取組について

平成28年度の取組の成果と課題を踏まえて改善を図り、取組を考える。

教育委員は、平成28年度の計画訪問の時等に、実施状況及び現場の意見を聞く。

○北栄町教育委員会は、学校での「土曜授業」を実施しない。「生きる力」をつけるため、土・日曜日は、家庭・地域で様々な体験活動を通して学ぶよう働きかける。

平成28年度「質問タイム」を実施して

1 効果があったこと

小学校

- テスト直しや復習プリントをさせたり、個別の指導をしたりしたことで、子どものつまずきに対応することができた。
- 全学級でクラスパワー会議(話し合い)の時間を確保でき、学級のことについてみんなで考え、学級力を高めていくことができた。
- 低学年は、時間にゆとりができ、文字の練習、ノートの使い方指導、プリントでの補充学習等ができた。高学年も、プリント学習、予習・復習等の学習ができ、個に応じて進めることができた。
- 高学年を中心として、家庭学習の手引きにある自主学習の進め方の指導ができた。

中学校

- 毎月記名調査で実施している「いじめアンケート」などをもとに、毎日の学校生活で困っていることや、学習面、友だち、部活動などでの悩みに担任がきめ細かく応じることができている。担任と個別に話し合うことが自然になってきているため、質問タイム以外でも、困ったことをすぐに担任や学年の先生に相談することができるようになってきている。
- 教育相談として時間が使えたので、仲間づくりなど生活上の諸問題に加え、進路や学習方法について話したり、指導したりすることができた。
- 教科の復習では、生徒同士、お互いに質問しあうことができるので、わからないところや困ったところをお互いに教えあう活動が自然に生まれている。
- 学習が苦手な生徒には、個別に指導する機会になり、それ以外の生徒にとっては学習内容を自分で考えて取り組む時間になった。

2 課題

- 長期休業日を短縮したことによる弊害が大きい。
 - ・職員の休みを確保できない。(夏季特休、振替)
 - ・総体の運営に支障が生じかねない。
 - ・高校の体験が、課業日と重なっている。
 - ・校内の会議や研修を行うことの出来る日の確保が難しくなった。

●参考

平成28年度夏季休業中に教育委員会事務局が実施した研修会等

いじめをなくそうサミット
通級に係る研修会
新任教職員町内めぐり
特別支援教育主任会
北栄町子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会
年長児訪問

平成29年度は、加えて次の研修を予定している

特別支援学級担任研修
特別支援教育補佐員研修

校内研修として行いたいもの

QU研修
ICT活用研修
外国語活動の研修(小学校)
特別支援教育研修

教育長	主管 課長	室長	主幹	副主幹	回	議	主任
							

平成28年11月11日

北条町長 松本 昭夫 様

東伯郡北条町国坂680番地
北条町立北条小学校PTA
会長 津島 望



教育環境・施設・設備の充実に関する陳情書

貴職には、平素より北条小学校の教育振興につきまして、格別な御高配を賜り、心から感謝申し上げます。本町単独の中学年における33人学級の設置及び学校司書補佐員、学校主事補佐員、ICT支援員、特別支援教育補佐員の継続をしていただき感謝申し上げます。

また、この度の震災を受けて、学校及び児童の安全確保や心のケアに取り組んでいただいていますことにお礼申し上げます。PTAといたしましても、引き続き児童の安全確保に努めていきたいと思っております。

さて、昨今の国及び各地方自治体の行財政は年毎に厳しさを増しており、並々ならぬ御苦勞があるかと存じます。しかし、21世紀を心豊かにたくましく生きていく子ども達を育成していくためには、ソフト及びハード両面で常に時代の要請に即した学校教育環境の整備充実が必要であると考えています。

つきましては、下記の事項について、特段の御配慮を賜り、早期に実現できますよう本PTAの総意をもちまして切にお願い申し上げます。

記



【要望事項】

1 33人学級(中学年)の継続と高学年までの拡大

中学年はこの基準による学級編成で学習時の個別支援はもとより学習内容や学習規律・基本的生活習慣の定着など、個に応じたきめ細かな指導ができるとともに、担任と保護者との連携も綿密となり、教育効果が高まっています。しかし、少子化に伴う児童数の減少により、現在のところ来年度33人学級の基準を満たす学年は無いため、来年度、編成基準を6学年まで拡大をお願いします。

2 学校司書補佐員、学校主事補佐員、ICT支援員、特別支援教育補佐員の配置継続

学習に図書館を活用する上で、学校司書の役割は大変重要です。司書がいる図書館であってこそ学習効果が大きいと思います。

教員が子ども達の指導に集中することができるのは、校内の多岐にわたる仕事を学校主事の方にさせていただいているからです。

ICT活用なしには現在の学習を進められないといっても過言ではありません。どんどん進化する機種やソフトの保守・活用、セキュリティ等に対応していくためにも、引き続きICT教育活動支援員の配置をお願いします。

また、個々の目標に合った特別支援教育を進めるために、特別支援教育補佐員を配置していただいております。その効果は確実に高まっています。来年度も特別支援学級児童の障害特性に対する個別の支援をさらに充実させるために継続して2名の配置をお願いします。

3 非常用電源の確保について

中部地震の際には、地震発生後停電になってしまい、校内放送が使用できず避難の周知に手間取りました。今後、緊急時の児童の安全確保のため、非常用電源の確保をお願いします。

4 登下校の安全確保と通学費全額補助について

遠距離通学の児童について、スクールバスの導入やその使用の便宜を図っていただいていることに感謝申し上げます。引き続き、利用させていただきますようお願いいたします。

しかしながら、江北浜につきましては全学年の利用が冬季のみとなっており、通学路の安全性を考えれば年間を通して全学年が利用させていただけるようお願い申し上げます。また、松神や下神地区等、通学距離が比較的遠距離にあり、少人数での安全な下校に不安がある地区では、児童が路線バスを利用し保護者がバス代を負担しているのも事実です。不審者事案も続発する中、児童の防犯面からも、路線バス定期費用につきまして全額補助をお願いいたします。併せて、冬季にスクールバスを2台使用させていただいている実態もあり、利用形態を工夫していただきながら、運行を希望する地区に対してスクールバスの利用の便宜を図っていただくようご検討をお願いいたします。

5 通学路の安全確保について

通学路に面した空き家で、老朽化のため倒壊の危険性のあるものがあります。中には、今回の地震の影響で注意を促す貼紙のしてある建物もあり、児童が不安を感じておりますので、撤去または補強をお願いします。

教育長	主管長	室長	主幹	副主幹	回	議	主査
列本	磯江	渡辺	高野	稲井			渡辺

平成28年11月29日

北栄町長

松本 昭夫 様

北栄町立大栄小学校
PTA会長 河野 敏之



大栄小学校学習環境および通学路の危険箇所等の改善について(要望)

向寒の候、貴職におかれましては、御多用の毎日をお過ごしのことと拝察いたします。関係各位の絶大なる御理解と御協力により、大栄小のPTA活動も順調に進んでいるところでございます。また、校舎内外の学習環境整備等につきましても、積極的な対応で児童の成長を支援していただき心より感謝申し上げます。

さて、子どもたちの健康安全や一人一人を大切に学習環境の改善・充実について、下記の点につきまして何卒一層の御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

要望事項

【学習環境などの改善】

- ① 校舎老朽化に伴う移転新築または大規模改修
- ② 平成29年度1、2年生の30人学級と3、4年生の33人学級、5、6年生の35人学級の適用の継続
- ③ 平成29年度 町負担の教職員の配置(学校主事補佐員・学校司書補佐員・ICT教育活動支援員)の継続と特別支援教育補佐員の増員配置
- ④ プールの改修
- ⑤ 職員室の改修(床のフローリング等)
- ⑥ 職員パソコンの更新
- ⑦ 内線電話の増設
- ⑧ FFストーブの更新
- ⑨ ペレットストーブ撤去及び修理
- ⑩ 第1・2理科室の実験台及び水槽の修理
- ⑪ 家庭科室の調理台更新
- ⑫ 教室行事用黒板ホワイトボード
- ⑬ 校舎と廊下のつなぎ部分の修理
- ⑭ LED照明(高い箇所)
- ⑮ 第2理科室にエアコン設置
- ⑯ 校舎内の壁修理
- ⑰ 歯磨きボックスの更新
- ⑱ カーテンの更新
- ⑲ 教室後方掲示板の更新
- ⑳ 防火シャッター
- ㉑ 全教室にエアコン設置
- ㉒ 耐震設備点検及び児童備品の整備

【通学路】

- ① 通学路の速やかな除雪作業
- ② 通学路の整備(地震による)





平成28年11月18日

北栄町教育委員会 様

東伯郡北栄町由良宿 340
北栄町立大栄中学校 PTA
会 長 菱井 啓子
東伯郡北栄町土下 100-1
北栄町立北条中学校 PTA
会 長 濱田 広美



教育長	主 幹	副主幹	回 議	主 査
別本	磯江	渡辺	萬	福井
			岩田	渡辺

教育環境・施設・設備の充実に関する陳情書

向寒の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より大栄中学校並びに北条中学校の教育振興につきまして、格別なご高配を賜り、心から感謝申し上げます。

本年度においても、厳しい財政状況の中、補佐員・支援員の配置等を継続していただきありがとうございます。子ども達に、きめ細やかな指導ができ、大変喜んでおります。

さて、昨今の国および各地方自治体の財政は、年毎に厳しさを増しており、並々ならぬご苦労があらうかと存じます。しかしながら、社会の急速な変化の中で、家庭・地域・学校が連携しながら教育を進めていく必要性がさらに高まっています。21世紀を心豊かにたくましく生きていく子ども達を育成していくためには、ソフト・ハードの両面で常に時代の要請に即した学校教育環境の整備充実が必要であると考えています。

つきましては、次の事項について、特段のご配慮を賜りますように、両 PTA の総意をもちまして切にお願い申し上げます。

記

1 33人学級の継続・拡大をお願いします。

学習規律や学習内容・基本的な生活習慣の定着、いじめの未然防止など個に配慮したきめ細やかな指導や、担任と保護者との連携を密接にし、教育効果を高めるために、今後も全学年において33人学級措置を受けることができれば、子ども達に寄り添ったきめ細やかな指導ができます。

厳しい経済状況下ではありますが、是非33人学級の実現をお願いします。

2 学校司書、学校主事、教育補佐員（特別支援教育補佐員）ICT教育活動支援員の継続をお願いします。

現在、学校における図書館教育の充実が叫ばれています。読書をするだけでなく、学習に生かす図書館教育のより一層の充実が必要であると考えています。司書がいる図書館であってこそ教育効果が大きいと感じています。是非、配置の継続をお願いします。

学校主事の仕事は、多岐にわたっています。特に給食業務は安全面においても重要な業務であり、教員が子どもたちの指導に集中することができるのは学校主事の方がおられてこそです。是非、配置の継続をお願いします。

今年度も個々の目標にあった教育を進めるために教員補佐員（特別支援教育補佐員）を配置していただいております。効果をあげています。今後も、特別支援教育充実のために是非、配置の継続をお願いします。

今年度もICT教育活動支援員の配置していただいております。各校のコンピュータを利用した学習活動はもとより、校務へのコンピュータ活用の推進・各校のホームページの充実など効果をあげています。今後もICT教育充実のため是非、配置の継続をお願いします。

上記4名の配置を継続していただきますようよろしくお願いいたします。

3 通学路の安全確保をお願いします。

先般も学校・町教育委員会・町行政等が連携した緊急点検を実施していただいておりますが、大栄中学校PTA、北条中学校PTAでは、生徒の安全確保のために通学路の点検をしています。歩道等が不備で、危険な箇所がありますので改善していただきますようお願いいたします。

平成 28 年 11 月 18 日

北栄町教育委員会 様

北栄町立北条中学校 P T A
会 長 濱田 広美



施設・設備の改善に関する要望書

向寒の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より北条中学校の教育振興につきまして、厳しい財政状況の折りにもかかわらず、施設・設備の充実にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。併せまして、より一層教育環境の充実が図られる事をお願いしたいと存じます。

先日、本校 P T A 運営委員会にて協議しましたところ、下記の事項について改善していただきたく、ここに要望書を提出し、早期に実現できますよう本 P T A の総意をもちましてお願い申し上げます。

記

1 理科室のエアコン及び特別教室天井扇の設置

理科室においては、天井扇を設置した場合、実験で使う薬品が飛散し、実験に支障が出る事が予想されます。そのためエアコンの設置をお願いします。

天井扇については、現在普通教室だけに設置されていますが、美術室、被服室、調理室など普段授業で使う特別教室にも設置をお願いします。特に、美術室、被服室は窓が西向きで出入り口が教室前方に一カ所という構造上、風が通らず熱がこもりやすくなっています。夏場の学習に対する集中力の向上を図るためにもぜひ、特別教室にも扇風機を設置していただきますようお願いいたします。

2 普通教室のエアコン設置

これまで、夏の暑さ対策として普通教室へは天井扇を設置して頂きました。これにより以前より授業に集中できるようになりましたが、昨今の暑さは尋常でなく、年々暑さが増しているように感じられます。また、一昨年度から夏季休業が短縮されたことや、PM2.5 濃度の上昇により注意報・警報が頻繁に発令され、窓を開けることが生徒の健康被害に関わる可能性があることなどの理由から、ぜひとも普通教室にエアコンの設置をお願いいたします。

3 体育館の音響設備の改善

体育館の音響設備の老朽化により、特にスピーカーからの音がこもって聞き取りにくい状況です。日々の授業や全校集会、文化祭などの行事と使う機会は多く、スピーカーの交換など改善をお願いします。実際、儀式的行事でも保護者より声が聞き取りにくいなどの意見があります。

4 照明のLED化

エコが強く言われる昨今、学校の照明をLED化することは時代の流れにも合い、生徒のエコ意識の啓発にもつながると考えます。また、安定器が20年以上たち老朽化が進み、蛍光管を交換してもちらつきが出たり、つかなかったりして、機器の交換が必要なものもあります。設置している台数も多く、蛍光管の交換の回数も多いです。耐用時間が長く、消費電力削減にも役立つLED化をぜひお願いします。

5 暖房器具の更新

現在使われている校内の暖房機は、集中管理で大変使い勝手が良いものです。ただ、設置から20余年が経過し、故障箇所が年々出ております。その都度修理をお願いするとともに、毎年、業者にチェックをお願いしていますが、集中管理システムの基盤などで製造が終了した部品もあり、故障箇所によっては修理ができず、使用不能になる可能性が年々高くなってきています。暖房施設全体の更新となると費用も多くかかりますので、年次計画で抜本的な更新に対応できるよう準備をお願いします。

平成28年11月18日

北栄町教育委員会 様

北栄町立大栄中学校 P T A
会 長 菱 井 啓 子



施設・設備の改善に関する要望書

向寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より大栄中学校の教育振興につきまして、格別なご高配を賜り心から感謝申し上げます。

さて、昨年度の要望にも早期に対応していただき、深く感謝申し上げます。今後もより一層、本校教育環境の充実が図られますよう、ご支援よろしくお願いいたします。

つきましては、PTAによる施設点検を実施したところ、下記の事項につきまして改修・改善をしていただきたく、ここに要望書を提出して早期に実現できますよう本PTAの総意をもちましてお願い申し上げます。

記

- 1 理科室(第1・第2)と3階多目的室にエアコンを設置していただきたい。
 - ・近年の地球温暖化にともない気温の上昇が懸念される中、教室内の室温が高くなる日が増えつつある。そのために授業や生徒の集会、各種会議等に悪影響が出ているので、早急に設置していただきたい。
- 2 教育効果を高めるために理科室の黒板をホワイトボードにしていただきたい。
 - ・理科室の黒板は現在マグネットが使えない状況があり、授業効果を高めるためにホワイトボードにしていただきたい。
- 3 各階の手洗い場が古く、水も流れにくいので改修していただきたい。
- 4 柔道場の畳の老朽化が進んでおり、新しい畳にしていただきたい。

一 般 質 問 答 弁 書

平成 28 年 12 月 12 日

質問事項番号	3	質問議員名	8 番 町田 貴子
質 問 事 項 (質問要旨)	鳥取中部地震の被害状況と今後の対策について ・ こども園、小中学校の地震発生直後の様子は。対応は。 ・ 給食の提供は。 ・ 北条中学校体育館の早急な対応を望む。		
答 弁 者	教育委員長	担当課	教育総務課

[答弁要旨]

町田議員のご質問にお答えいたします。

こども園、学校の地震直後の様子や対応についてでございます。

まず、地震当日の午後 2 時 7 分、北条小学校では体育館で学習発表会の休憩中、大栄小学校 5 年生は船上山での研修中、北条こども園の 4,5 歳児は園外で芋ほりの実施中で、このほかのこどもたちは、園や学校内での地震となりました。

次に対応ですが、(由良こども園と大谷こども園以外は、)地震発生と同時に停電となりましたので、放送機が使えず、声やハンドマイクによる指示となりました。地震直後は、机の下に隠れ、揺れがおさまってから避難を行い、大栄中学校では自転車小屋、それ以外は、園庭・校庭に避難をいたしました。地震発生から避難場所への移動するなどの一連の行動については、日頃の訓練どおりにできた、と聞いております。

その後、まちこみメールによる一斉送信や電話による連絡で保護者に連絡を行い、子どもたちの引渡しを行いました。ほとんどが午後 5 時ごろまでに保護者に引き渡しができるでしたが、一部、仕事の都合で迎えができない方については、最終が、午後 7 時ごろであったとでございます。

今後への対応としましては、「停電で校内の放送ができなかった」また、「パソコンが使えず、まちこみメールが送信できなかった」というのが多くの園、学校が問題点にあげましたので、ハンドマイクの配置や、停電でのメールが送信できるよう体制を整備したいと、考えております。

次に給食についてでございます。給食につきましては、由良こども園、大谷こども園、学校給食センターが翌週、月曜日の調理を中止し、弁当による対応を行いました。北条こども園、大誠こども園は通常とおりの給食を行いました。

こども園を中止した理由は、水のにごりによるもの、学校給食センターは施設及び機器点検実施によるものでございます。水の改善、点検により施設の安全が確認できましたので、翌日 25 日から、通常どおりの給食提供をしております。

北条中学校の体育館については、議員ご指摘のとおり、使用できない状況となっております。改修工事でございますが、先週 (12 月 9 日)、工事を発注をいたしました。体育館内に足場を組んでの工事のため、1 月末までの工期としていますが、1 日でも早い復旧になるよう、取り組んでいきたいと思っております。

質問事項番号	1-1	質問議員名	12番 飯田 正征
質問事項 (質問要旨)	認知症見守り対策について ・中学校のすべての生徒、教職員に「認知症サポーター」を育てる事業に取り組んではどうか。		
答 弁 者	教育委員長	担当課	教育総務課

[答弁要旨]

飯田議員のご質問にお答えいたします。

中学校で「認知症サポーター」を育てる事業に取り組んではどうか とのご質問でございます。

町長答弁にありましたが、認知症サポーターの養成につきましては、小学校で毎年、取り組んでおまして、北条小学校では平成24年度から5年生を対象に、大栄小学校では、平成25年度から4年生を対象に、実施をしております。講座の受講によって、既に多くの中学生もサポーターの証である「オレンジリング」を所持しているところでございます。

中学校においても養成講座を受講し、更に理解を深めることは重要なこととは思いますが、「総合的な学習の時間」の中で、高齢者・障害者などの人権、認知証やバリアフリーなどについて学ぶ時間を設けており、さらに養成講座となりますと時間確保ができない状況でございますので、中学校においての実施は難しい、と考えているところでございます。

質問事項番号	9	質問議員名	10番 阪本 和俊
質問事項 (質問要旨)	今後の教育行政のあり方について ・各市町の教育委員会を中部教育局と一本化し、広域連合との連携又は統合を検討すべき		
答 弁 者	教育委員長	担当課	教育総務課

[答弁要旨]

阪本議員のご質問にお答えします。

各市町の教育委員会を中部教育局に一本化し、広域連合との連携・統合を検討すべきではないか とのご質問でございます。

広域連合は、消防、火葬、ゴミ処理、滞納徴収など、広域にわたり処理することが適当であるもの、スケールメリットを活かせるものの事務処理を行っています。

教育が、この広域的に処理する事務にふさわしいものなのか、共同処理でスケールメリットを活かすべきものなのか、意見は分かれると思います。

それぞれの市や町には、自然や歴史、人々が培ってきた文化等、違いがあり、各々の特性を生かしながら町づくり、人づくりが進められてきております。

教育行政におきましても、この町の方針にそって、特色ある教育を推進していくことは当然のことであり、私としましては、中部教育局に一本化していくという考えは、持っていないところであります。

質問事項番号	5-2	質問議員名	6番 森本 真理子
質問事項 (質問要旨)	鳥取中部地震の対応と今後について ・こども園、小中学校の避難の様子、対処方法、保護者への引渡しの様子は。今後どのようにこの経験を活かしていくのか。		
答 弁 者	教育委員長	担当課	教育総務課

[答弁要旨]

森本議員のご質問にお答えします。

まず、鳥取中部地震におけるこども園、学校の避難の様子、保護者への対応について であります。

地震発生時からの対応等につきましては、町田議員への答弁のとおりでございますが、地震発生から避難場所へ移動するなどの一連の行動については、日頃の訓練どおりに避難できたと、報告を受けております。

こどもたちの保護者への引渡しについて でございますが、保護者への連絡は「まちこみメール」と職員の携帯電話で行いました。こどもたちだけの下校はさせず、また、スクールバスでの下校をやめ、原則、保護者に引渡しをする、ということで行いました。

多くの保護者がメール送信の前に迎えに来られていたようですし、北条小学校は学習発表会で多くの保護者が来校中でありましたので、午後3時過ぎにはほぼ児童全員の引渡しが完了しました。そのほかの園、学校におきましても、ほぼ午後5時ごろまでに保護者への引渡しが完了しましたが、保護者の方の都合で、午後7時ごろというのが、最後の引渡しとなりました。

次に、今回の地震から、今後、どのように生かしていくかについて でございます。

今回の地震では、停電で放送機の使用ができなかった、パソコンが使用できずメール送信が遅くなった、迎えの車が渋滞したり、校門付近が込み合ったなどが、直接の課題としてあげられました。

また、雨など天候が悪かった場合や寒さ対策、スムーズなこどもの引渡し等が反省材料として明らかになったこともあります。

そこで、これらの課題や反省していかなければならないことを踏まえ、これからの対応をしっかりと検討し、今後に備えていきたいと考えております。